

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年8月30日(2018.8.30)

【公表番号】特表2016-536060(P2016-536060A)

【公表日】平成28年11月24日(2016.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2016-065

【出願番号】特願2016-524772(P2016-524772)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/20 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M	5/20	5 1 0
A 6 1 M	5/20	5 5 0
A 6 1 M	5/20	5 7 2

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

自動注射器(1)であつて：

ケース(2)と、

該ケース(2)内に摺動可能に配置され、ストッパ(6)を含むシリンジ(3)を保持するように適用されたシリンジキャリア(8)と；

該シリンジキャリア(8)内に摺動可能に配置され、ストッパ(6)に力を加えるように適用されたプランジャ(12)と；

該プランジャ(12)内に配置され、プランジャ(12)をシリンジキャリア(8)に對して付勢する駆動ばね(10)と；

ケース(2)内に摺動可能に配置され、シリンジキャリア(8)の上に嵌め込み式に配置されたニードルシュラウド(7)と；

(i) 該ニードルシュラウド(7)をシリンジキャリア(8)に連結するように適用され、かつ(iii)ニードルシュラウド(7)をケース(2)に連結するように適用された戻り止め機構(14)と

を含み、

該戻り止め機構(14)は、シリンジキャリア(8)のキャリア開口部(8.6)と解放可能に係合するシュラウドボス(7.1)を有するニードルシュラウド(7)の弾性シュラウドビーム(7.2)を含む、前記自動注射器。

【請求項2】

ケース(2)は、ニードルシュラウド(7)が第1の伸張位置(FEP)にあるときにシュラウドボス(7.1)と当接する近位ケースボス(2.9)を含む、請求項1に記載の自動注射器(1)。

【請求項3】

プランジャ(12)を解放可能にシリンジキャリア(8)に連結するように適用されたプランジャ解放機構(15)をさらに含む、請求項1または2に記載の自動注射器(1)。

【請求項4】

プランジャ解放機構（15）は、プランジャ（12）のプランジャ開口部（12.1）と解放可能に係合するキャリアボス（8.4）を有するシリンジキャリア（8）の弾性キャリアビーム（8.3）を含む、請求項3に記載の自動注射器（1）。

【請求項5】

自動注射器（1）であつて：

ケース（2）と、

該ケース（2）内に摺動可能に配置され、ストッパ（6）を含むシリンジ（3）を保持するように適用されたシリンジキャリア（8）と；

該シリンジキャリア（8）内に摺動可能に配置され、ストッパ（6）に力を加えるように適用されたプランジャ（12）と；

該プランジャ（12）内に配置され、プランジャ（12）をシリンジキャリア（8）に對して付勢する駆動ばね（10）と；

ケース（2）内に摺動可能に配置され、シリンジキャリア（8）の上に嵌め込み式に配置されたニードルシュラウド（7）と；

（i）該ニードルシュラウド（7）をシリンジキャリア（8）に連結するように適用され、かつ（ii）ニードルシュラウド（7）をケース（2）に連結するように適用された戻り止め機構（14）と；

シリンジキャリア（8）上に摺動可能に配置されたカラー（16）と；

該カラー（16）に付勢力を加える制御ばね（9）と
を含む、前記自動注射器（1）。

【請求項6】

カラー（16）は、シリンジキャリア（8）の段（8.5）と解放可能に係合するように適用されたカラーボス（16.1）を有する弾性カラービーム（16.2）を含む、請求項5に記載の自動注射器（1）。

【請求項7】

カラー（16）は、ニードルシュラウド（7）が第1の伸張位置（FEP）にあるときにキャリアボス（8.4）に当接する、請求項2、4および5のいずれか1項に記載の自動注射器（1）。

【請求項8】

カラー（16）、ニードルシュラウド（7）およびシリンジキャリア（8）は、ニードルシュラウド（7）が第1の伸張位置（FEP）から第1の後退位置（FRP）へと動くときにケース（2）に対して近位に動く、請求項7に記載の自動注射器（1）。

【請求項9】

シリンジキャリア（8）の近位端（8.1）は、ニードルシュラウド（7）が第1の後退位置（FRP）にあるときに、フィードバックをもたらすようにケース（2）の近位端（2.11）に当接する、請求項7に記載の自動注射器（1）。

【請求項10】

シュラウドボス（7.1）は、ニードルシュラウド（7）が第1の後退位置（FRP）にあるときに、近位ケースボス（2.9）の近位にある、請求項8に記載の自動注射器（1）。

【請求項11】

シリンジキャリア（8）は、ニードルシュラウド（7）が第1の後退位置（FRP）の近位の第2の後退位置（SRP）にあるときに、シュラウドボス（7.1）がキャリア開口部（8.6）を係合解除すると、遠位に前進する、請求項10に記載の自動注射器（1）。

【請求項12】

シュラウドボス（7.1）がキャリア開口部（8.6）を係合解除すると、カラー（16）はシリンジキャリア（8）を遠位に、シリンジキャリア（8）がケース（2）の前方止め具（2.8）に当接するまで押し、カラー（16）はまた、制御ばね（9）の付勢力を受けてシリンジキャリア（8）を係合解除し、ニードルシュラウド（7）をケース（2

) に対して第 2 の伸張位置 (S E P) になるまで押す、請求項1_1に記載の自動注射器 (1)。

【請求項 1 3】

カラー (1 6) がシリングキャリア (8) を係合解除すると、キャリアボス (8 . 4) はプランジヤ開口部 (1 2 . 1) を係合解除してプランジヤ (1 2) を解放する、請求項1_2に記載の自動注射器 (1)。

【請求項 1 4】

シュラウドボス (7 . 1) は、ニードルシュラウド (7) が第 2 の伸張位置 (S E P) にあるときに遠位ケースボス (2 . 1 0) に当接する、請求項1_2に記載の自動注射器 (1)。